

東北関東大震災被災者の皆様に心からお見舞い申し上げます。本山を通じて義援金を寿楽院として出資する予定です。



シロアリなどの木喰い虫で、ネダ棒など食い荒らされ、約5坪くらいの床を修繕いたしました。修繕後に、床下の防虫消毒を施す予定です。

## 本堂の床修繕

## 世界(セカイ)

### 仏教が生んだ日本語

サンスクリット語の(ローカ・ダートウ)の訳語。「世(ローカ)」は元来、仏の世界に対する俗世間、有為転変のこの世を意味し、「界(ダートウ)」は禅定(心の安静)の段階を意味する。従って、この世のみならず、三千大千世界や仏の世界が実在の場となるのも、自分の心の在り様に依ることを示している。私たちは、今の時代にどのような心の紋様を刻み、いずれの方に向かって歩んでいるのか。私たちの世界は私たちの心境と別ではない。



4月8日は花祭りです。

お参りください



← 水桶置き場前のアカメモチが立ち枯れてしまい枝垂れ梅を植え替え整備いたしました。明るく広々となり、景色も変わりました。水桶は、どなたでも使えるようにしてありますので、個人名の表示ある桶はなるべくご遠慮ください。

## 空海の言葉 シリーズ

方丈の草堂は法界を呑んで薑芥なり

●●四畳半ほどの小さな小屋に大宇宙を入れても、まだほりりがたまった程度である。

弘法さんが書かれた「方丈の草堂」というのは、一丈(三メートル)四方の小さな庵のことです。法界とは、仏さまの住む世界、つまり大宇宙のことです。そして薑芥とは塵芥のことをいいます。この大宇宙には、仏さまが押し合いへし合いして住んでおられるのですが、われわれ人間には、空っぽの空間のように見えます。さて、人間の心のなかに小宇宙です。この小宇宙にも大宇宙が入っているのです。山の上に立つて大きな鏡で周りの景色を映してみると、全部映ります。その鏡を割って小さな鏡にして、それに景色を映してみると、やっぱり全部の景色が映ります。この小さな鏡をあなたもよく磨いて、大勢の仏さまを迎えてください。

